

様式第1号（第5条関係）（当初請負金額500万円未満）

年 月 日 作成

工 事 成 績 評 定 表 【 完 成 ・ 中 間 】

工 事 名		請負人名					契約金額（最終）					工事番号														
工事場所		全体工期					令和 年 月 日 ~ 年 月 日					検査年月日														
考 査 項 目		監 督 員					主任 又は 総括監督員					検査職員（中 間）〔 月 日〕														
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-5	-10																				
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5	-10																				
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-5	-10						+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15
	II. 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5	-10	+10	+5	0	-7.5	-15															
	III. 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5	-10	+15	+7.5	0	-7.5	-15															
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5																				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20
	II. 品 質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25
	III. 出来ばえ											+5	+2.5	0	-5		+5	+2.5	0	-5		+5	+2.5	0	-5	
4. 技術力の発揮	I. 技術力の発揮（13）※2	加点する場合の点数		0																						
5. 創意工夫	I. 創意工夫（7）※2	加点する場合の点数		0																						
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※3						+10	+5	0																	
加減点合計（1+2+3+4+5+6）		+・- 点					+・- 点					+・- 点					+・- 点									
評定点（65点±加減点合計）※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点									
7. 評定点計		点					○中間検査があった場合：（① 点*0.4）+（② 点*0.2）+（③ 点*0.2）+（④ 点*0.2）= 評定点計 ※但し、③中間検査が2回以上の場合は平均値 ○中間検査がなかった場合：（① 点*0.4）+（② 点*0.2）+（④ 点*0.4）= 評定点計																			
8. 法令遵守等 ※3、※6							点																			
9. 評定点合計 ※7		点					○7. 評定点計 - 8. 法令遵守等																			
所 見	※4	監 督 員					主任 監督員					総 括 監 督 員					検 査 員 【中 間】					検 査 員 【完 工】				
		氏名：					氏名：					氏名：					氏名：					氏名：				

- ※1 1～3の評定（65点±加減点合計） + 4, 5, 6の評定 = 評定点 また、小数第1位まで記入すること。
- ※2 技術力の発揮及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加点評価のみとする。評価にあたっては担当課長の確認をもって行うものとする。
- ※3 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から加点評価のみとする。また、法令遵守等は減点評価のみとする。
- ※4 所見は必ず記入する。
- ※5 各考查項目毎の採点は、監督員は別紙-1①～、主任又は総括監督員は別紙-2①～、検査職員は別紙-3①～によるものとし、完工の検査職員の評価に先立ち、監督員、主任又は総括監督員が記入する。
- ※6 法令遵守等の評価は主任又は総括監督員が行う。
- ※7 評定点合計は四捨五入により整数とする。

工 事 成 績 評 定 表 【 完 成 ・ 中 間 】

工 事 名		請 負 人 名										契 約 金 額 (最 終)					工 事 番 号		検 査 年 月 日															
工 事 場 所		全 体 工 期										年 月 日 ~ 年 月 日					完 了 年 月 日		年 月 日															
考 査 項 目		監 督 員					主 任 又 は 総 括 監 督 員					検 査 職 員 (中 間) [月 日]					検 査 職 員 (中 間) [月 日]					検 査 職 員 (完 工) [月 日]												
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0																												
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0																												
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5		+2.5		0	-7.5	-15	+5		+2.5		0	-7.5	-15	+5		+2.5		0	-7.5	-15
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0																					
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0																					
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																												
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25
	III. 出来ばえ													+5		+2.5		0	-5		+5		+2.5		0	-5		+5		+2.5		0	-5	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2						+20.0 ~ 0																											
5. 創意工夫	I. 創意工夫 (7) ※2	+7.0 ~ 0																																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※3																																	
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		点					点					+・- 点					+・- 点																	
評定点 (65点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点																	
7. 評定点計		点					○中間検査があった場合： (① 点*0.4) + (② 点*0.2) + (③ 点*0.2) + (④ 点*0.2) = 評定点計 ※但し、③中間検査が2回以上の場合は平均値 ○中間検査がなかった場合： (① 点*0.4) + (② 点*0.2) + (④ 点*0.4) = 評定点計																											
8. 法令遵守等 ※3、※6							点																											
9. 評定点合計 ※7		点					○7. 評定点計 - 8. 法令遵守等																											
所 見	※4	監 督 員					主 任 監 督 員					総 括 監 督 員					検 査 員 【中 間】					検 査 員 【完 工】												
		氏名：					氏名：					氏名：					氏名：					氏名：												

※1 65点 + 1.~3.の評定(加減点合計) + 4.~6.の評定(加点合計) = 評定点
各評定点(①~④)は小数第1位まで記入する。

※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
評価に際しては、監督員からの報告を受けて主任または総括監督員が評価するものとする。

※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

※4 4.、5.、6.は加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。

※5 所見は必ず記載する。

※6 各審査項目ごとの採点は、審査項目別運用表によるものとし、検査職員(完了)の評価に先立ち、監督員・主任または総括監督員が行う。

※7 法令遵守等の評価は、主任または総括監督員が行う。

※8 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

様式第2号

工事成績評定結果
検査合格通知書

第 号
年 月 日

大津市公営企業管理者

下記の工事について検査の結果、合格したことを通知します。
あわせて工事成績評定結果についても通知します。

工事名称	工事
工事場所	大津市
請負金額	¥
完工確認年月日	年 月 日
受注者	
工事成績評定結果	大津市企業局工事成績評定要領第6条に基づき 工事成績評定結果を通知します。 (評定点 点) 同要領第7条により、通知を受けた日から14日 以内に、評定について文書により説明を求める ことができます。

様

大津市公営企業管理者
〇 〇 〇 〇

工事成績評定結果に対する説明請求について(回答)

年 月 日付けの説明請求について、下記のとおり回答します。

記

- 1 工事番号 _____ 年度 契約No. _____
- 2 工事名 _____
- 3 工事場所 _____ 大津市 _____
- 4 説明 _____

考 査 項 目		説 明			
施 工 体 制	施工体制一般	(監督員)	1.0*0.4+2.9=3.3	/3.3	
	配置技術者	(監督員)	3*0.4+2.9=4.1	/4.1	
施 工 状 況	施工管理	(監督員)	4.0*0.4+2.9=4.5	/4.5	(検査員) 5*0.4+6.5=8.5 /8.5
	工程管理	(監督員)	4.0*0.4+2.9=4.5	/4.5	(主任監督員) 2.0*0.2+3.3=3.7 /3.7
	安全対策	(監督員)	5.0*0.4+2.9=4.9	/4.9	(主任監督員) 3.0*0.2+3.3=3.9 /3.9
	対外関係	(監督員)	2*0.4+2.9=3.7	/3.7	
出 来 及 出 形 び 来 ば え	出来形	(監督員)	4.0*0.4+2.9=4.5	/4.5	(検査員) 10*0.4+6.5=10.5 /10.5
	品質	(監督員)	5.0*0.4+2.9=4.9	/4.9	(検査員) 15*0.4+6.5=12.5 /12.5
	出来ばえ				(検査員) 5*0.4+6.5=8.5 /8.5
工 特 事 性	施工条件等への対応				(主任監督員) 20*0.2+3.2=7.2 /7.2
創 工 意 夫	創意工夫	(監督員)	7*0.4+2.8=5.6	/5.6	
社 会 性	地域への貢献等				(主任監督員) 10*0.2+3.2=5.2 /5.2
遵 法 令 等					(主任監督員) *1.0=

監督員評定点	40
主任監督員評定点	20
検査員評定点	40
計	100点

所 見

(監督員) _____

(主任監督員) _____

(検査員) _____

年 月 日

工事成績評定結果の説明について(請求)

(あて先)

大津市公営企業管理者

受注者 (住 所)
(氏 名)

下記の工事につきまして、 年 月 日に検査合格通知と併せて、大津市企業局工事成績評定要領第6条に基づく工事成績評定結果の通知を受けました。

については、同要領第7条により、評定についての説明を求めます。

記

- | | | |
|--------|-----|---|
| 1 工事番号 | 第 | 号 |
| 2 工事名 | | |
| 3 工事場所 | 大津市 | |

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	受注者名	
項 目	評 価 内 容	備 考
<input type="checkbox"/> 技術力の発揮 工事全体を通して他の類似工事に比べて特異な技術力	<input type="checkbox"/> 施工規模	
	<input type="checkbox"/> 構造物固有	複雑な形状の構造物 既設構造物の補強、特殊な撤去工事
	<input type="checkbox"/> 技術固有	特殊な工種及び工法 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用
	<input type="checkbox"/> 自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の影響 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 気象現象の影響 地滑り、急流河川、潮流等、動植物等
	<input type="checkbox"/> 周辺環境等、社会条件	埋設物等の地中内の作業障害物 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 作業スペース制約・現道上の交通規制 廃棄物処理
	<input type="checkbox"/> 現場での対応	災害等での臨機の措置 施工状況（条件）の変化への対応
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 創意工夫 「技術力の発揮」で評価するほどでない軽微な工夫	<input type="checkbox"/> 準備・後片づけ	
	<input type="checkbox"/> 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫
	<input type="checkbox"/> 品質関係	
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係	安全施設・仮設備の拝領 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	<input type="checkbox"/> 施工管理関係	
<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	地域の自然環境保全、動植物の保護 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施、グリーン購入の取組

1. 該当する項目の□にレマーク記入□

2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	受注者名	
項 目	評 価 内 容	実 施 内 容
<input type="checkbox"/> 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	<input type="checkbox"/> 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫 ・コンクリート二次製品等の代替材の適用 ・施工方法の工夫、施工環境の改善 ・仮設備計画の工夫 ・施工管理の工夫 ・ICT(情報通信技術)の活用 等
	<input type="checkbox"/> 品質	<ul style="list-style-type: none"> ・土工、設備、電気の品質向上の工夫 ・コンクリートの材料、打設、養生の工夫 ・鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫 ・配筋、溶接作業等の工夫 等
	<input type="checkbox"/> 安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫 ・仮設備の工夫 ・作業環境の改善 ・交通事故防止の工夫 ・環境保全の工夫 等
	<input type="checkbox"/> 働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ・週休2日の確保に向けた工夫 ・若手や女性技術者の登用など担い手確保に向けた取組
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境への配慮 ・現場環境の周辺地域との調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力 等

1. 該当する評価内容の項目の□にレマークを記入する

2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を別紙説明資料に整理する

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

工 事 名				／
項 目		評 価 内 容		
提 案 内 容				
(説 明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

工 事 名			／
項 目		評 価 内 容	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。